



本市のコロナ禍においての観光行政について
【創政会】小沼 富夫

Q コロナ禍において、入込観光客数を確保するためのこれからの取り組みを聞きたい。

A 【経済環境部長】今後の取り組みとして、①大山詣りの歴史、文化を関係機関と連携した中で幅広く周知するとともに体験してもらおう日本遺産ブランドを活用した取り組み、②キャッシュレス、非接触型リモート観光、



東富岡急傾斜地崩壊危険区域の対応について
【日本共産党】宮脇 俊彦

Q 崩壊斜面横の資材置場の鋼矢板や盛土について、計画どおり行われていない部分があるとのことだが、現場を見たところ、矢板、盛土、高さ等の数値を上回っていることから、再調査、業者の指導を希望する。また、奥側の箇所について、奥行き、高さが上回っている区域が広がっている状況についても、安全が確保されているのか、再調査を希望する。

A 【経済環境部長】本市では、土地の埋立て等の規制に関する条例に基づき、必要な規制を行っており、奥側の箇所についても、今後、現状を確認して適切に対応していきたいと考えている。



浸水頻発箇所早期改修と対策強化を
【光風会】越水 崇史

Q 繰り返しされる浸水被害軽減の緊急対策や早期改修ができる対策を考へべきであると思うが、見解を聞きたい。

A 【下水道担当部長】伊勢原南地区の浸水被害の主たる原因は、矢羽根川橋から下流部の雨水を排

水する能力が不足していることにある。現在、基本計画を行っており、必要断面・構造・工法等を検討して、令和4年度に実施設計を行い、令和5年度から5か年をかけ整備を進める予定である。

この整備により、大雨時に矢羽根排水路へ流入する雨水幹線等の水位低下が図られ、矢羽根排水路流域の浸水被害の軽減が期待できると考えている。



ゾーン30エリアを自治会に働きかけて拡充する考えは
【創政会】大山 学

Q ゾーン30は一定の効果があり、もしゾーン30を指定するのであれば、市民の合意形成が必要であるということだが、自治会等へ働きかけて、ゾーン30エリアを拡充する考えについて聞きたい。

A 危険箇所等の個々の交通状況などにより、何が効果的な方法であるかについて、自治会等にゾーン30の周知を図るとともに、必要に応じて自治会警察等と、対策が必要な箇所の現状確認の上、その場所に合った適切な対応をしていきたい。

A 【市民生活部長】交通安全対策として、ゾーン30の整備のほか、速度制限や時間帯規制等の交通規制などがある。

【その他の質問】
●児童の身体活動について



生活困窮者及びネグレクト等に対する生活用品の支援について
【公明党】中山 真由美

Q 現在、備蓄されている生活用品を、大学生や生活困窮の若い女性などへ配布することを、今年4月に要望したが、現状と課題、今後の取り組みについて聞きたい。

A 画的に備蓄しているものがある。そのため、現時点で生活困窮者に配布する予定はないが、生活用品は使用期限に合わせて定期的に更新する必要がある。更新時期を迎える生活用品等を生活困窮者等に配布、利用することは可能であると考えている。

A 【危機管理担当部長】備蓄している生活用品は、地震や風水害等、大規模かつ突発的な災害が発生した場合に避難所等で使用することを想定して計

【その他の質問】
●健康寿命の延伸について

●洪水・土砂災害ハザードマップについて



限定した区域での使用で液体噴霧機能を追加予定なし
【神奈川ネット】土山 由美子

Q 高齢化や担い手不足は深刻な問題であることは理解するが、そのためにドローンによる農薬散布が市内各地で行われるようになるのか、今後の展開について聞きたい。

A 今後関係通知に留意するとともに、安全を考慮しながら計画していく考えであると聞いている。また、農業用ドローンによる農薬散布は、粒剤による散布を基本とし、今後も液体噴霧の機能を追加する予定はないと聞いている。

A 【経済環境部長】大田地区土地改良区では、農業用ドローンを本格的に活用していく意向である。利用区域は、大田地区のほか場内における限定した区域での使用を計画して

【その他の質問】
●生活困窮者自立支援制度の就労準備支援事業について

可決した意見書を2件提出しました

●台湾の世界保健機関（WHO）及び環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（CPTPP）への参加を求める意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣官房長官

●一般会計から自動車安全特別会計への繰戻しに関する意見書

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣

※全文はホームページまたは議会事務局をご覧ください。

市議会の日程

12月定例会の開催予定

- 11月29日(月)本会議(提案説明)
- 12月6日(月)本会議(議案審議)
- 8日(水)委員会(付託審査)
- 9日(木)委員会(付託審査)
- 14日(火)本会議(一般質問)
- 15日(水)本会議(一般質問)
- 16日(木)本会議(一般質問)
- 20日(月)本会議

*本会議は、午前9時30分から開始します。

8日・産業建設委員会	9月	9月定例会	10月	10日・全員協議会	10月	10日・教育福祉委員会
20日・全員協議会	20日・議会広報委員会	24日・議会運営委員会	30日・議会運営委員会	30日・議会代表者会議	30日・9月定例会	19日・総務委員会協議会
19日・総務委員会協議会	13日・議会運営委員会	16日・総務委員会	17日・産業建設委員会	21日・教育福祉委員会	28日・議会代表者会議	29日・議会運営委員会
20日・議会代表者会議	24日・議会広報委員会	5日・議会広報委員会	6日・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会	12日・金目川水害予防組合議会臨時会	20日・全員協議会	10日・総務委員会

議会誌

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う議会の対応について

9月定例会実施内容

- 1 一般質問の発言時間の制限について1人当たりの持ち時間を45分(答弁含む)以内としました。[従来は1人当たり60分以内(答弁含む)]
- 2 総括質疑の時間管理
1 会派あたり、概ね1時間を目途に時間管理を行いました。(従来は時間管理なし)
- 3 会議出席者へのマスク着用発言
- 4 概ね1時間を目途に休憩、換気の実施
- 5 傍聴者への咳エチケット等のお願い
- 6 会議中の議場並びに傍聴者出入口の開放